

最優秀賞

第一工業製薬株式会社

1 企業の概要



創 業 1909年(明治42年)4月
 設 立 1918年(大正7年) 8月
 資 本 金 88億95百万円
 従業員数 571名(連結1,096名)
 本 社 京都市南区吉祥院大河原町5
 事業内容 界面活性剤を始めとする各種工業用薬剤や
 健康食品などのライフサイエンス関連製品の製造・販売

2 健(検)診の受診率

— 令和2年度受診率 —

定期健診受診率(全社) ……………100%
 ストレスチェック受検率(全社) ……100%
 二次検診再診率(全社) ……………100%
 特定保健指導実施率(全社) ……………75%

がん検診の受診状況(%) (京都事業所)	胃	肺	大腸	乳	子宮
	70.0	100.0	91.1	75.6	56.5

3 当社の健康経営への取組み事例

健康管理目標達成に向けて

- 全員対象腹囲削減プロジェクトを行っています
- 高リスク者の重症化予防としてアプリなどを利用した保健指導を行っています
- メンタルヘルス4つのケア(セルフケア・ラインケア・産業保健スタッフによるケア・外部機関によるケア)の継続、充実します
- 禁煙支援プロジェクトを行っています

100%の達成を目指しています

- 健康診断受診率
- 二次検診再診率
- 保健指導実施率
- ストレスチェック受検率

健康相談窓口の充実

- 保健師による各種相談窓口の充実
- 外部相談窓口(2親等以内の家族利用可能・24時間対応)の継続開設

長時間労働の健康リスク低減

- 法令要求より早い時点で長時間労働の産業医面談を実施しています

コミュニケーションの活性化

- フェスタを開催

運動習慣を促しています

- 毎日15:00 オリジナル体操(DKS EXERCISE)
- 毎朝のラジオ体操
- ウォーキングイベントの開催

各種医療費の補助

- インフルエンザ予防接種全額(家族への補助あり：制限あり)
- 乳がん検診 ○ 歯科検診
- 禁煙治療 ○ 睡眠障害検査
- 脳ドック

全社への教育

- 生活習慣病予防教育
- メンタルヘルス教育
- 女性特有の健康課題について
- タバコの健康被害について

その他

- 受動喫煙防止対策の推進
- 栄養バランスの取れた食事の提供

毎朝のラジオ体操



オリジナル体操(DKS EXERCISE)実施



栄養バランスの取れた健康メニュー



アプリを活用したウォーキングイベント開催



4 働き手の変化

定期的実施しているアプリを利用したウォーキングイベントや、毎朝のラジオ体操、毎日15時に取り組むオリジナル体操(DKS EXERCISE)の効果もあり、40歳以上の運動習慣率が2016年の13.6%から2021年には24.7%にアップしました。

それに伴い40歳以上適性体重維持者率が2016年の69.0%から、2021年には73.0%と健康課題が改善しています。



健康づくりキャラクター

5 経営者の所感

— 健康宣言 —

『第一工業製薬は、従業員を会社の財産と考え、従業員の健康の維持向上に努めます。』



代表取締役社長
山路 直貴

ユニ・トップ企業として4つのステークホルダーとハピネスを共有する経営を目指し、従業員の幸福度を高め、さらなる生産性の向上を図るために健康経営で様々な施策を展開していきます。

6 今後の取組

中期経営計画「FELIZ 115」の中で「従業員の幸福度向上」を目標のひとつに掲げ、その実現に不可欠である、従業員の健康の維持・向上に力を入れています。

健康経営目標としてプレゼンティーイズムの低減、アブセンティーイズムの低減、ワークエンゲージメントの向上を3つの具体的指標として設定し、さまざまな取り組みを推進しています。

今後、さらなる従業員の健康の維持・向上を推進するために、DXを活用したデータドリブンによる健康経営を目指していきます。